

日本共産党  
流山北部後援会

# ニュースあすなろ

## 政治資金の黒い霧を晴らせ!!

政治資金の不透明さは何度も問題になってきました。そのたびに政治資金の規制が叫ばれながらも自民党などはそれをごまかし、逆手にとって制度の改悪をしてきました。選挙区が広すぎるからだ」と小選挙区制を強行。金がかかりすぎるからと選挙の公営化と称して宣伝の規制(車、チラシ、マイク)。そして「企業団体献金禁止」の声に応えるふりをして「政党助成金」制度を作った。国民一人当たり250円の税金を政党で山分けしています。その上、パー券売りで形を変えた献金。政党助成金も憲法違反だと批判し、受け取りを拒否して戦い続けています。

安倍派では2万円のパー券の売りさばきのノルマを課し、それを超えた分は現金で戻し、これをキックバックと呼び「記録を徹底究明を

昨年11月の「赤旗日曜版」がパーティ券収入の不記載を報道し、神戸学院大学の上脇教授の告発を受けて検察の捜査が始まっています。国会閉会后本格化することが期待されています。

最大派閥の安倍派は半分以上がかかわっていて30年近く前から慣習となっていたという報道もあり、疑惑は安倍派だけでなく五大派閥、岸田派にも及んでいます。「届け出ミス」などごまかすことは許されません。

徹底的に真相を究明し、根本的には様々な名目の企業団体献金を禁止すべきです。ここまで来た以上検察の半端な幕引きをさせないためにも、みんなで声をあげましょう。

## 12月議会植田和子議会報告会

2024年1月28日(日) 13:00~

場所 北部公民館 講義室

新年を迎えて最初の議会報告会です。幼稚園の廃園問題など植田市議が一般質問で取り上げた問題や岸田内閣のお金の問題等々、皆さんと意見交換をしましょう。ご家族・ご友人、お問い合わせください。

## 住民の願いに寄り添った行政を

### 議会傍聴記

12月7日植田和子市議の一般質問を傍聴しました。質問内容は次の2点でした。

①幼児教育支援センター附属幼稚園の廃園問題等について

市は園児の減少と運営費の増加を理由に廃園の方針を決定しました。植田議員は同幼稚園の果たしてきた実績の総括も

## 再稼働やめ 原発から撤退を!!

2023年12月  
第298号  
発行責任者  
菊池 伍郎  
TEL/FAX  
7154-0526  
(部内資料)

残さず自由に使っている」と指示をしていたとの証言もあります。

それらの金は数億円にもなると思います。それは裏金となって、政治をゆがめる資金となることは容易にうかがえます。

最大派閥の安倍派は半分以上がかかわっていて30年近く前から慣習となっていたという報道もあり、疑惑は安倍派だけでなく五大派閥、岸田派にも及んでいます。「届け出ミス」などごまかすことは許されません。

徹底的に真相を究明し、根本的には様々な名目の企業団体献金を禁止すべきです。ここまで来た以上検察の半端な幕引きをさせないためにも、みんなで声をあげましょう。

せす性急に廃園の方針を決めたこと、また、園児募集に係る市の努力不足などを指摘し、廃園方針を撤回すべきと要望しました。

同幼稚園は前身の江戸川台幼稚園時代を含めると60年以上経過し、存続を願う住民が多くいます。住民の願いに寄り添った

こんにちは 植田和子です



12月9日(日) 7日(木)、私の一般質問の傍聴にお越しくださいました。本当にありがとうございます。

開始時間となり、質問の答弁不能により、質問も長時間となりました。今回、公立幼稚園の廃園問題を取り上げましたが、教育長答弁も、学校教育部長答弁も、最後まで支離滅裂でした。そもそも「存続」と「廃園」の両論併記された幼稚園協議会の答申をなぜ廃園方針に一本化したのかを質問すると、教育長は「議論してもらったため廃園方針の議案を提案した」学校教育部長も「廃園とする中でも今後の方針として十分議論できる」と。2人の答弁を聞いて、誰もが行政の対応を切に願うものです。

②シエトロ跡地活用に係る市民検討会について  
現在、標記検討会が2回開催されていますが、植田議員はこの検討会の

(?)となったと思います。議論してもらったためと言ふなら、教育委員会と、公立幼稚園を廃園方針とする決をその場で取る必要もなければ、廃園方針の議案そのものを提出する必要もなかったはず。また、公立幼稚園の廃園は、4月の市長選挙のマニフェストにもうたっていない、25年度R7年度の総合計画の実施計画にも入っていない、R5年度の学校教育部長の仕事と目標にも無い、ということも明らかになりました。再質問をすればするほど突っ込みどころ満載の答弁でした。

12日の教育福祉委員会では、保護者から提出された「廃園方針見直しを求める陳情書」が審議された。実は、今年1月から公立幼稚園の今後のあり方を議論する話が出ていたことも明らかとなりました。結果は、継続となり、3月議会まで審査を継続することにしました。

位置づけ、また、跡地建物に入る老朽公共施設の具体的な内容等について質問し、市側は検討会の結論を最大限尊重する旨回答しました。

江戸川台 N

### ヘッドライト

パーティー券を売らせ、ノルマを超えた分を戻すことをキックバックというらしい。パーティーとは政治家の放談を聞くだけなのに、2万円のパー券を買われる。買うのは主に大企業。政党への企業団体献金が禁止されているからその抜け道だ。この売上のかんりの部分がどこにも記載されず、裏金となっている。赤旗の報道を機に検察が大規模な捜査を始めた。自民党の最大派閥の安倍派をはじめ、5大派閥に始まり、疑念は岸田派にも及んでおの政治を大変な事態となっている。検察に拍手を送りたいが早い。これまでも様々な政治家から疑念が告発されながら、黒川問題や桜を見る会など不起訴にされたいくつもの苦い経験がある。半端な幕引きを許さない世論が必要だ。アベノミクスで円の価値が下がりが物価がどんどん上がっているのに、賃金は上がらない。その陰で自分たちの私腹を肥やしなから庶民への増税、インボイス、インフレなども押し付ける悪政を文字通りキックバック(蹴り戻す)しよう。

### 政治の汚れ一掃今度こそ

# 公立幼稚園の廃園方針見直せ 存続へ保護者声上げる

12月12日の教育福祉委員会で「流山市幼児教育支援センター附属幼稚園の廃園方針」の見直しを求める陳情書が提出され、多数の保護者や傍聴者が見守る中審議がされました。

2024年 **新春のつどい**  
日時 2月4日14:00~  
場所 おおたかの森センター ホール  
日本共産党の参議院議員山添拓さんを迎えて新春のつどいを開きます。国会の話、国政の動向や日本共産党の経済対策などをフレッシュな山添さんがお話しします。お問い合わせしておいで下さい。

日本共産党のいぬいえり市議の質疑の中で、部内の議論が今年1月から始まっていたことも発覚し、市長のマニフェストにもなかったことが追及されました。幼稚園廃園問題は、継続審議となりました。また、幼稚園廃園問題についてのパブリックコメントの数が少数だったこともわかり、市民の皆さんにパブコメへのご協力をお願いされています。さらに、流山市長・市議会議員・教育委員会教育長に向けた「公立幼児教育施設の存続を願う有志」による署名活動も始まりました。

「公立幼稚園の廃園方針の見直しと子どもたちの学びや生活の基盤をつくる公立幼稚園教育施設の存続を求めます」  
◎北部地域のまちづくりの視点からも、付属幼稚園と地域の結びつきは、継続的に営まれて蓄積してきた教育的な財産であり、流山市の宝です。「文教地区江戸川台」の地域風土を維持し、守るためにも廃園方針の見直しを求めます。

「協力ありがとうございます」といっていました。☆収益は後援会ニュース「あすなる」の発行や地域要求実現の活動に使わせていただきます。  
日本共産党流山北部後援会

# シクラメン・おもちのり 販売に

「協力ありがとうございます」といっていました。☆収益は後援会ニュース「あすなる」の発行や地域要求実現の活動に使わせていただきます。

「ベトナム紀行」  
今回3泊でベトナムに行きました。今年台湾、マレーシアと東南アジア3カ国目です。共通しているのは親日国です。ベトナムは特に平和を求めています。ハノイ、ダナン、ホーチミンの街のあちこちにベトナム戦争の跡などの趣旨に賛同して署名にご協力をお願いします。日本共産党市議団はじめ、北部後援会も協力します。

「ベトナム紀行」  
が残っていたり、戦車の残骸が今でも残っています。産業がこれからの観光がメインです。特にダナン（写真）は高級リゾートホテルが林立していました。  
ベトナム現地で食べるフォーは最高でした！  
日本からの航空便も数多くあり、来年はホーチミンに行きたいと思えます。  
美原K

「あすなる川柳」  
誰かわからず 組閣難  
「適材適所」と改造したいがやればやるほどほろが出る岸田内閣  
●安倍政治 五輪じやオモテナシ  
いまウラガネ  
五輪終わっても不当なおモテナシが問題に  
●1千億 裏金じゃない  
大谷さん  
堂々と、しかも後払いでいよと。  
東深井 H

# 「新たな戦前にしない」日本母親大会 in 山口

11月25・26日、山口県で行われた日本母親大会に参加しました。オンラインも含め12000人、千葉県から66人が参加しました。

「ほんとに危険なオースプレイは日本の空にいらない」と。  
26日には「金子みすゞの生涯と詩とシエンター」の分科会に参加しました。

「新たな戦前にしない」日本母親大会 in 山口  
にオースプレイの墜落事故があり、

「新たな戦前にしない」日本母親大会 in 山口  
にオースプレイの墜落事故があり、

「新たな戦前にしない」日本母親大会 in 山口  
にオースプレイの墜落事故があり、

「新たな戦前にしない」日本母親大会 in 山口  
にオースプレイの墜落事故があり、

記念講演は、パレスチナに23年かかわってきた根室工業大学大学院教授の清末愛紗さんが「あらたな戦前に抗するー小さな幸せを支える尊厳がおびやかされない社会をめざす」

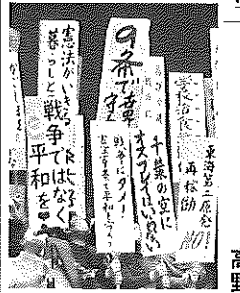
「新たな戦前にしない」日本母親大会 in 山口  
にオースプレイの墜落事故があり、

「新たな戦前にしない」日本母親大会 in 山口  
にオースプレイの墜落事故があり、

「新たな戦前にしない」日本母親大会 in 山口  
にオースプレイの墜落事故があり、

「新たな戦前にしない」日本母親大会 in 山口  
にオースプレイの墜落事故があり、

「新たな戦前にしない」日本母親大会 in 山口  
にオースプレイの墜落事故があり、



「あすなる」  
「あすなる」  
「あすなる」

「あすなる」  
「あすなる」  
「あすなる」

「あすなる」  
「あすなる」  
「あすなる」

「あすなる」  
「あすなる」  
「あすなる」